

レクリエーション かながわ

# スコール

(S C O L E)

発行日 平成7年1月1日  
 発行 神奈川県レクリエーション協会  
 編集 広報委員会  
 事務局 〒221  
 横浜市神奈川区三ツ沢3-1  
 神奈川県スポーツ会館内  
 電話 (045)320-2430  
 FAX (045)320-0640

## かながわレクリエーションネットワークをサポートする。



### 謹賀新年

**時評**  
 戦後50周年  
 を迎えて



会長 船田 幸一

今年「終戦50年」を迎える年となりました。終戦と共に、焼土と化した日本の復興に向けて、我が国民は立ち上りました。そして、大和民族の優秀性と、「働き蜂」と言われるような寸暇を惜んでの勤労のお蔭で、50年を経過した今日では、世界有数の経済大国となりました。戦前から戦後を知る大正生れの私達の中で、現在の日本の繁栄した姿を夢見た者は、誰一人としていなかったと思われず。

現在では「人生80年時代」と言われるように、世界一の長寿国となり生活水準の向上と共に、労働時間も短縮され、余暇も増大して、人間が人間らしく生き、健康で豊かな人生を楽しく過せる良き時代となりました。私達の関係するスポ・レクも、今や「生涯スポーツ」と言われるような、生活必需品となって参りました。

これも、半世紀にわたる戦争のない平和のお蔭であり、来る廿一世紀も恒久平和である事を願いたい。





**第七回 全国スポーツレクリエーション祭  
スポレク北九州市'94**

第七回全国スポレク祭は「ふれあいウェーブ北九州」をスローガンに十一月十二日から十五日まで北九州市を中心に行われました。神奈川県からは十三種目のチームが参加、今回は五種目のチームにリポートしていただきました。

「ソフトバレーボール」

ソフトバレーボールの会場は北九州大学体育館。開始式には地元の幼稚園児が踊りを披露して拍手喝采。なごやかな雰囲気の中で試合が行なわれた。内容は戦場のレクリエーション程度から過去の名プレーヤーであったと思える高身長選手を揃えて勝負を目指すチームまで様々です。当チームは二位グループトーナメントで一戦敗退でしたが各県チームとも三日間同じホテルと体育館で自然に会話が生まれ、まさにふれあいの場、楽しい交流試合でした。

(秦 博一)

「ターゲット・バードゴルフ」

我々ターゲットバードゴルフチームは、羽田監督、八巻さん、梶原さんと薬科の四名が出場。開会式は天候に恵まれ、二百人の神奈川県の手団の一人として地元の歓迎ぶりに感激しました。大会初日は二人組による試合方式。二日目は個人戦、この試合では女子シニアに出場した梶



ソフトバレーボール「あつぎ」チーム

原さんが十位入賞の成績でした。神奈川の代表として多くの人達と友好を深めることが出来ました。

(薬科 文雄)

「バウンドテニス」

リラックスして試合に臨もうと思えば思うほど堅くなってしまっ、いつもの自分のペースでゲームが出来なかった。勝敗にこだわり悔し涙を流した選手達。そんな中で、試合

終了時にはあちこちのコートでお互いの健闘をたたえて握手をする、そして記念写真。スポレクならではのふれあい風景です。明日の試合のことも忘れ夜遅く迄ディスプレイション。そんな一つ一つが心に残り、生涯の思い出になることでしょう。

スポレクっていいですね。

(除村 敏子)

「グラウンド・ゴルフ」

今回のスポレク祭には、明治、大正、昭和の三代の混成チームが、全国の代表四七六名とプレーを楽しむ事が出来ました。試合はバーディやホールインワンが続出し大歓声の渦。それはそれは、今初顔合わせしたとは思えぬ程、和気合い合いの雰囲気。全国の皆様とプレー出来た事に、グラウンドゴルフをやっていた良かったと、つくづく思いました。

(大和 智)



バーディ・ホールインワン続出！  
「グラウンドゴルフ」チーム



おめでとう！  
バウンドテニス「かもめ」チーム

「インディアカ」

私達若葉クラブは「競うこと」より「ふれあうこと」を目的としたこの大会で、多くの人々とふれあい、楽しみながら熱戦を展開することが出来ました。その中で、大会の運営に女性の方が積極的に携わっておられる姿が印象に残り、全力をあげてこの大会の成功に向けて取りくみをされている熱意に心から感動しました。この大会を通して私達は今迄そうであったように、レク・スポとしてのインディアカの楽しみを大勢の人々と分かちあうことの大切さを実感して帰ってきました。



「ふれあい」にアタック！  
インディアカ 若葉クラブ

(角田 よう)

## 県レク組織強化におけて!! あなたもわかる法人化 Q & A

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>Q 1</b> なぜ法人化するの?</p> <p><b>Q 2</b> 法人化によってどの様にかわるの?</p> <p><b>Q 3</b> 法人化によって組織や約款も変わってくるの?</p> <p><b>Q 4</b> 寄付行為をする時はどうすればいいの?</p> <p><b>Q 5</b> 法人化による組織(協会)や会員(個人)へのメリットは?</p> <p><b>Q 6</b> いつ頃法人化としてスタートする予定ですか?</p> | <p><b>A 1</b> 自然人(生きている人)が法的に権利と義務を有するよう、集団組織にも一定の条件の元に、人格が与えられる。法人化を持つ事は社会的に認知された団体としての地位を占める事になる。</p> <p><b>A 2</b> 法人格を持った団体の会員としての自覚にもとづいての行動を起こすことによって変わる。</p> <p><b>A 3</b> 平成5年の県レク改組は規約の変更も含めて法人化を前提として行なわれました。</p> <p><b>A 4</b> 「寄付行為」とは財団法人という組織の称号で、社団法人では「定款」といわれ法的に定められたものです。</p> <p><b>A 5</b> メリットは与えられるものではなく造るものです。有名なアメリカ大統領ケネディの言葉を思い浮かべてください。(国家が何かをするのではなく人民が国になにができるか……)組織にアイデンティティを持つことが大事だと思います。</p> <p><b>A 6</b> 現在の経済環境などを考えますと平成8年頃とみています。</p> |
|---|---|



にぎわった!  
ミカン狩りウォークラリー大会

### よろこびを広げよう! -伊勢原市-

今秋、協会設立二十周年を迎えることが出来ました。盛大に行われた祝賀会では、ゲームやうた、クイズにおどりと、皆多才?ぶりを発揮し楽しい交流の輪が広がりました。現在までの歩みの中ではミニ運動会やチャレンジゲーム、土地柄をいかしたミカン狩りウォークラリー等を実施してきましたが、今、協会が特に力を入れているのがスポレク大会です。

広く市民にも呼びかけ、拡大と普及の目的で開催しています。他にバレーボール、卓球、グラウンド・ゴルフ、ウォーキングなど各団体が主管となり年数回の大会を実施しています。毎年開催する、大山登山マラソン大会では、受付係として見事なチームワークで大会を支えています。又市最大のイベント、道灌まつりには後援団体としてお揃いのユニフォーム姿で市民総おどりに参加し、まつりを盛り上げます。これからも市民のふれあいを大切に、時代に添った協会活動を進めていきたいと思っています。

祝 伊勢原市レクリエーション協会  
設立20周年記念祝賀会

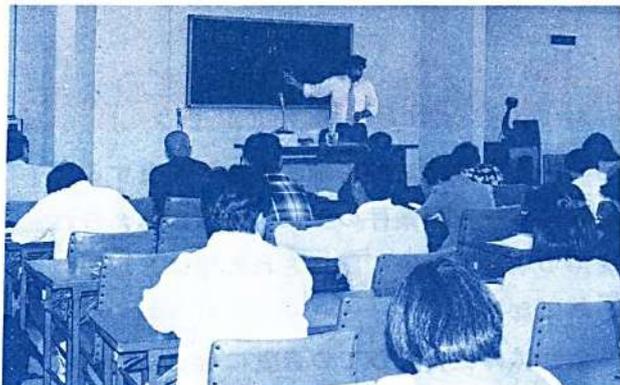


第2回 伊勢原市スポーツレクリエーション大会  
総合開会式

# 事業あれこれ

## 【研修委員会】

第十一回会員研修会が去る十月十六日に、横浜市教育会館を会場に行われました。今回のテーマは「レクリエーションのための環境づくりー神奈川県公認指導者」で、日本レクリエーション協会人材開発本部長 藺田碩哉氏の講演と、公認指導者井上桂氏による実技研修、マジック「あなたは、その手にのるか目の錯覚に挑戦！」でした。参加された皆さんはそれぞれのテーマに領いたり、その手にのせられたりの有意義な研修で一日を閉じました。



藺田氏の講演

マジック  
「あなたは、その手にのるか目の錯覚に挑戦！」



井上氏手とり足とりヒモを取る

# 事務局日誌

本事務局の執務時間が、去る十月一日から、県スポーツ課の指示により改正されました。

改正の要点は、従来、毎週土曜日が休業日であったところを執務日としたことです。

従って、事務局を開く日は、毎週火曜から土曜までの五日間（祝祭日とその翌日は休業日）となりました。なお、毎日午前九時から午後五時までの執務となりますので、ご用のある方は、この時間帯にご利用ください。

# ざ・せんもんいん

## 事業委員会

### 【事業委員会】

イベントを企画開発する事業の達人集団

多々ある県レク協会の委員会組織の中で、忙しくかつアクティブに活動しているのが事業委員会です。県レクフェスティバルや県スポーツレク大会、賀詞交歓会、ミステリーツアー、バスハイクなどの企画から運営までを行っています。また県内各地で行われるニュースポーツの普及なども手がけています。

メンバーはB体操の加藤さん、厚

木の安藤さん、愛川の別府さん、藤沢の佐藤さん、横浜の山田さん、そして横須賀の岸、以上六名です。楽しくなければレクじゃないをモットーに、汗と智慧を出し合って、イベントを企画しています。

（委員長 岸 正晴）



ヨオッ 待ってました広報委員！  
笑顔がイイねエ…（しばしペンをとめて）



## 編集後記

### 広報委員の編集会議

新年号（23号）

「締切り間際」編

「タカやん原稿の方はどう？イ

エローが続いているからね」

「ボチボチですヨまた、事前に

入れているんですがねエ」

「またなのオ：みなさんも大変

なんだネ、わかるは、でも…

「押しの手しかないわネ

皆さんリーダーですから」

「よし！それでいこうヤ とにか

かく二七日にはパァッとネ」

「ナスッ？」